

# 高野新聞

Vol.116



たかの  
高野たけし

無所属 50歳

逗子市議会議員（6期）

- ・総務常任委員会委員長
- ・議会運営委員会委員
- ・都市計画審議会委員

## 高野たけしの活動報告

～住みやすいまちづくりに向けて～

第1回定例会において、市長より示された「所信表明」と「令和5年度施政方針及び予算提案説明」に対する代表質問を行いましたので、その一部をご報告いたします。

### ◆ 逗子オリジナルの移動手段を作れるか？

高野

本市の宅地事情と高齢化率を踏まえ、来年度からコミュニティバス等の持続可能な地域交通の導入に向け市と地域が協働して取り組むとしているが、具体的にはどのような形態のものを考えているのか？

市長

まずは各地域の実情に合わせた運行方式を研究し、再来年度には実証実験を行えるようにしたい。

### ◆ 利用者の声を新施設に落とし込むには？

高野

現在進行中のJR東逗子駅前用地の再整備計画。基本構想を今年度中にまとめ上げ、来年度は施設の規模や配置等、具体的内容に踏み込んだ基本計画を策定することとなっているが、どのようなプロセスで取り組んでいくのか？

市長

地域住民や集約する施設の利用者を中心としたワークショップなどを経て、計画を策定していく。

政治資金の残り 36,302円

（令和4年12月～令和5年2月の内訳）

支出・・・ポスター掲示用両面テープ 6,948円

### ◆ 利便性の向上につなげるための課題とは？

高野

デジタルの力で地方の個性を活かしながら社会課題の解決と魅力の向上を図るとするデジタル田園都市国家構想。本市でも行政手続き・相談等のオンライン化を進め、令和7年度までに来庁者の6割減を目指すとしているが、オンライン化にあたって課題となるのは？また、高齢者などデジタル弱者へのフォロー体制は？

市長

安全性と利便性を確保した上で、利用者がわかりやすいシステムの構築が課題である。また、デジタル弱者に対しては民間事業者と協力しサポートしていく。

### ◆ 新たな観光の足となり得るか？

高野

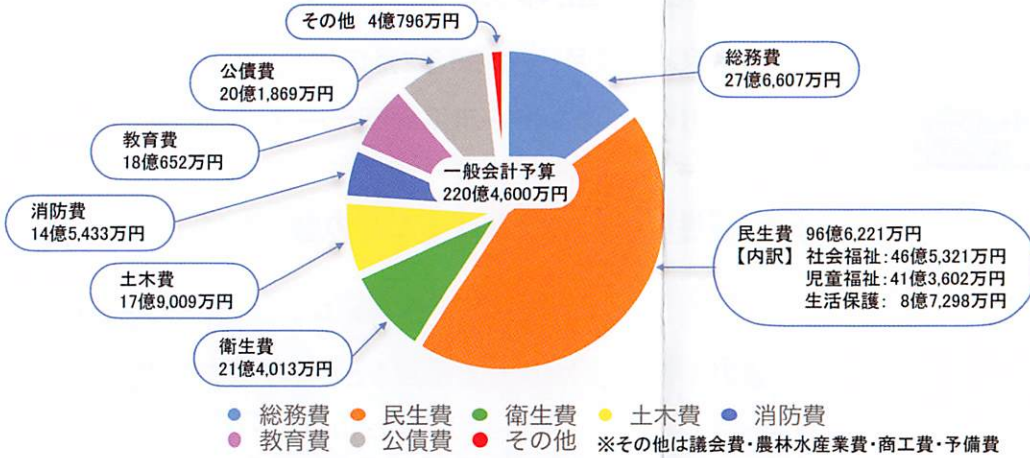
小坪漁業協同組合と連携し、海上タクシーを試行的に運行していきたいとのことだが、どのようなものを想定しているのか？

部長

漁協の船と人員を使い、小坪漁港～渚マリーナ（田越川河口）間での運航を予定している。県が計画しているシーレーン計画とも連携し、市内への来訪者や観光客の回遊促進につなげていきたいと考えている。



## ～ 令和5年度一般会計予算 ～



### 来年度の新たな取り組み

#### \*高齢者の外出機会を増やし、健康づくりと生きがいづくりを応援!!

市民税が非課税もしくは運転免許証を自主返納した70歳以上の高齢者に対し、京急バスが販売する「ふれあいパス」の購入費を助成。

#### \*子どもたちの健全な育成環境を全面サポート!!

医療費の自己負担額の助成対象年齢を18歳までに(所得制限なし)拡大。

#### \*送迎保育ステーションを設置し、保育所等利用者をフォロー!!

家から園までの距離が遠いなど、保育所等の利用が不便な方のために、市役所内に一時預かりの保育ステーションを設置し、各園に保育士が送り届けるシステムの実証実験を開始。

#### \*スクール・サポート・スタッフを増員し、教員が児童生徒と向き合う時間を確保!!

県が行っている教員の事務作業を支援するスクール・サポート・スタッフを市費負担で加配。

#### \*タブレット端末を活用し、保育士さんの日常業務をサポート!!

保育士の業務負担を軽減し、保育の質の向上を図るため、市立保育園にICTシステムを導入。

#### \*妊娠を望む夫婦の経済的負担軽減に向けた新たな取り組みをスタート!!

市単独の事業として、生殖補助医療費及び不育症治療費の一部を助成。

## Topics

### ■ 妊産婦・乳児専用の福祉避難所を新設

災害発生時、妊産婦・乳児専用の福祉避難所を聖和学院(久木2丁目)に開設する協定を締結。逗葉医師会が医療的措置等のサポートを、神奈川県助産師会が妊産婦に対する心身のケアと助産院への受け入れサポートをする体制も整えられます。



### ■ 逗子市役所の地下駐車場から出発

平日は公用車として、休日は地域住民へシェアリングするEV車を導入。「逗子市EVカーシェア」のサイトから登録したあとは、予約・利用・返却まで専用アプリで操作できます。15分(200円～)単位で利用できるので使い勝手は良さそうです。

<https://www.ev-share.jp/zushi/>



### ■ 『ON/OFFice ZUSHI』の個人利用が可能に

令和2年2月に逗子市と戸田建設株式会社が協定を結び開設したワーケーションスペース『ON/OFFice ZUSHI』。当初は法人利用のみとなっていたが、地域のニーズに応じて個人利用(30分/300円～)もできるように。特徴の違う3フロアで構成されており、様々な用途で使えそうです。

[https://www.zushitrip.com/workspace/detail\\_229.html](https://www.zushitrip.com/workspace/detail_229.html)



## あなたの声を高野たけしへ

市政に関するご意見・ご要望等お寄せ下さい。

高野たけしの活動ブログはこちらから。



Tel / Fax: 046-871-7368  
 E-mail: takano\_zushi@yahoo.co.jp

